

科目名	子ども学演習Ⅱ A					単位	2.0
担当教員	木本 有香						
授業形態	演習	開講期間	通年	配当年次	2	授業番号	3377

●授業のテーマ

子ども学の学び方、実践・研究の展開

●到達目標

「活動の中で取り組み方を話し合い、物事の見方や意見のまとめ方を身に付ける。」

「指導者からの指導助言（スーパーバイザー）の必要性を理解し、それにふさわしい行動が取れるようになる。」

「大学生活を送る教員や仲間との人間関係を通して、より一層適応力や協調性を身につける。」

●学習内容(授業概要)

・乳幼児との触れ合い実践活動に参加することを通して、保育者になるために必要な自己の課題を明確にし、自分で学ぶ力を養うための考え方やまとめ方を学ぶ。

・大学での学びと研究を続けるスキルとして、企画するための情報収集や、それをレポートや文章で報告する、書き方を身に付ける。

・企画の実現、問題発見と研究及び発表などを通して達成感を得る。

・今後の学習で効果的な学びが得られるよう、必要な知識、技術、態度について学ぶ。

●学習内容(授業計画)

第1回 2年次における学びとは

第2回 グループワークによる問題解決の方法1《実践活動準備》

第3回 乳幼児期の発達と遊び・運動について

第4回 グループワークによる問題解決の方法2《実践活動内容検討等》

第5回 グループワークによる問題解決の方法3《実践活動練習》

第6回 乳幼児との触れ合い実践活動

第7回 乳幼児との触れ合い実践活動

第8回 触れ合い活動の振り返りとまとめ

第9回 研究方法について

第10回 研究題材の設定と文献収集

第11回 研究経過報告

第12回 研究経過報告

第13回 発表準備

第14回 研究発表会 1

第15回 研究発表会 2 振り返りとまとめ、3年に向けて

●準備学習・事後学習の内容

適宜指示する

●成績評価方法・基準

平常点 50% 課題提出 50%

●テキスト（必携）
ガイダンス等で紹介する

●参考文献／その他
指定しない

●履修上の注意
・意欲的に取り組むこと
・活動内容はゼミ毎に前後します